

| リビング・オブ・ザ・イヤー2017 募集要項 |  |
|------------------------|--|
| 主催                     | 高齢者住宅経営者連絡協議会（以下、高経協）  |
| 目的（趣旨）                 | 日本国内で発表され、入居が開始された高齢者住宅（有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、グループホーム、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、ケアハウス、分譲型ケア付きマンション）の中から、高齢者が安全に尊厳ある暮らしができ、スマートハウス化も含めた生活空間・各種サービスで最も優れた高齢者住宅を選定し、その開発・運営事業者を讃えることにより、より一層の品質・安全の向上を促すと共に、より未来志向の高齢者住宅の普及・業界発展に寄与することを目的とします。  |
| エントリー部門（新設）            | 以下の部門ごとにエントリーを受け付けます。<br>1、 介護看護医療サービス部門（看取り・認知症ケア・介護・看護などで優れた取り組みを行っている、または医療と密接に連携をしている）<br>2、 地域連携部門（地域包括ケアの実践など、医療・看護とのかかわりを積極的に深め地域の拠点となっている）<br>3、 食事サービス部門（食事の提供などに工夫を凝らし、入居者の状態に適した食事を提供している）<br>4、 コストパフォーマンス部門（提供するすべてのサービスと、その対価のバランスがとれている）<br>5、 イノベーション部門（IT の導入、ロボット介護機器の活用を積極的に行って、業務の改善や介護サービスの向上に成果をあげている）<br>6、 職員評価部門（職員に対する有効な研修教育の実施、資格取得の奨励など具体的な方法により、サービスの改善や定着率の向上に成果をあげている）<br>7、 入居者の活動と参加部門（日常における活動とホーム内外での参加を支援して、入居者の生活機能の向上に成果をあげている）<br>8、 地球環境貢献部門（エネルギー消費を削減、エネルギーの創出（省エネ・創エネ）など、地球環境の維持に配慮した取り組みを積極的に行っている）   |
| エントリー対象                | 1. 運営開始時期やジャンルは問いません。全ての高齢者住宅を対象とします。ただし過去にファイナリストに選考された実績のあるホームは対象外。<br>2. 1法人（グループ企業）全部門1ホームに限りエントリーが可能。ただし同一ホームの複数部門へのエントリーは不可。<br><br>※自薦、他薦は問いませんが、他薦の場合は推薦ホームの同意を得た上で行ってください。エントリーシートの記入、提出はいつでも可能です。  |
| 応募方法                   | エントリーシートに内容を記入し、メール添付、もしくは郵送。<br>ホームページの記載がない場合はパンフレットをメールで添付、もしくは郵送。<br>※応募先アドレス及び住所は最終項参照のこと。  |
| エントリーフィー               | 1法人1ホームまでは無料。<br>2ホーム目以降は、1ホームにつき1万円のエントリーフィーがかかります。   |
| 審査方法                   | 一次審査：書類審査（審査：実行委員）<br>・提出されたエントリーシートを部門ごとに審査。各委員それぞれが部門ごとに3ホームを選定します。<br>・部門ごとの集計結果上位3ホームを「ノミネートホーム」として公表します。<br>※同点で3ホーム以上になった場合は実行委員による決選投票を行います。<br><br>ここで8部門3ホームずつ、計24ホームが選出され二次審査に進みます。<br><br>二次審査：ホーム見学審査（審査：実行委員）<br>・3人1チーム（全8チーム）となり、部門ごとに計24か所(1チーム3か所)の見学を分担します。<br>・チームの構成および見学担当施設については、公平を期すため、それぞれ抽選とします。<br>※委員の運営するホームが見学ホームとなった場合にのみ、調整を行います。<br>・それぞれのチーム内で合議し、見学した3ホームの中でどこが1番かを決めます。<br>・8チームのそれぞれの1位が部門の最優秀賞となります。<br>・8部門の最優秀賞を獲得したホームはファイナリストとして総合力を判定する最終審査に進みます。<br><br>最終審査：「公開プレゼン」（審査：選考委員）<br>・ファイナリスト7ホームの代表者に、1ホーム10分間でプレゼンをしていただきます。<br>・各委員は8ホームの中より部門毎に優れていると思われる事項に○を付与し投票します。<br>・最多得点を獲得したホームがリビングオブザイヤー2017大賞に決定します。<br>・当日、会場にて審査、結果発表、表彰が行われます。<br>※会場には、選考委員、マスコミの皆様、高齢者住宅入居ご検討の皆様、どなたでもご入場いただけます（入場無料）。<br><br>※透明性確保のため、審査の内容等随時公表します。 |

|           |  |
|-----------|--|
| 審査の流れ     | <p>2017年1月～4月末日 エントリー受付（エントリー期間：2017年1月4日～4月30日）（当日消印有効）<br/>及び一般選考委員募集</p> <p>5月/吉日 エントリーしたホームの公表</p> <p>5月～6月末日 一次審査（8部門3ホーム、計24ホームを選出）</p> <p>7月/吉日 一次審査を通過した「ノミネートホーム」24ホームの公表</p> <p>7月～8月末日 二次審査（8部門の最優秀賞を選出）</p> <p>9月/吉日 二次審査を通過し、総合審査に進む部門最優秀賞8ホームの公表</p> <p>10月13日<br/>最終審査「公開プレゼン」を行い、会場内の投票により最多得点のホームにリビングオブザイヤー2017大賞を贈呈</p> |
| 選考委員      | <p>LOY 委員による選出：高齢者住宅に専門的知識を持った有識者、設計者、介護保険サービス提供者（ケアマネージャー）。<br/>公募：シンポジウム参加者、消費者団体、学生等、一般の方。</p> <p style="text-align: right;">計100名</p> <p>※最終審査を担当。選考委員は決定次第、氏名が公表されます。予めご了承ください。</p>   |
| 賞典        | <p>【リビングオブザイヤー委員会2017大賞】及び部門別【最優秀賞】を表彰します。</p> <p>表彰のトロフィー（大賞1ホーム・最優秀賞8ホーム）授与</p> <p>ノミネートホームでファイナリストに選考されなかった8部門2ホームずつ、計16ホームも最終審査時に公表。</p> <p>最優秀賞及び大賞受賞ホームは、賞状が与えられ、公表されます。</p>   |
| 応募先・お問合せ先 | <p>高齢者住宅経営者連絡協議会 リビング・オブ・ザ・イヤー2017 係<br/>〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-13 大手町宝栄ビル602<br/>TEL/FAX：03-3292-3289<br/>※電話平日9：30～17：30 FAXは24時間受付<br/>MAIL：<a href="mailto:info@kokeikyo.com">info@kokeikyo.com</a><br/>URL：<a href="http://www.kokeikyo.com">http://www.kokeikyo.com</a></p>  |

